

極 NB

(エプソン／綿濃色用前処理剤／ローラー・シルクスクリーン用)

よくある問題点：プリント上がりがムラになる、隠ぺい性が悪く生地色が見え隠れする、前処理剤痕が目立つ、毛羽が抑えられず白っぽい糸状が目立つ、裏毛やジャージなどに上手くプリントできない、洗濯耐久性が良くない、表面強度が弱い、など前処理剤が原因と考えられるプリント品位の不安定要素に対応した前処理剤です。

使 用：粘性がありますが、そのまま使用して下さい。

塗布方法：ローラー（100均などのペンキ用毛羽ローラーで可） 塗布量 A4 / 15cc～25cc

（前処理剤を均一に、のばすような感じで塗布して下さい）

：シルクスクリーン 塗布量 A4 / 15～25cc 目安（メッシュ、スキージの指定はありません）

⇒塗布量は必ず計測して下さい。15～25ccの間は、同一品位での上がりを確認しています。

乾燥方法：プレス乾燥 条件：150℃×60秒／プレス圧、高め（MAX）⇒プリント表面が乾く事

（注意；製品・前処理剤の変色を避けるため、温度を上げすぎない事）

：熱乾燥機（トンネル乾燥機）でも、加工できますが、若干、品位が低下します。

物性、強度などの問題は有りません。プリント前のプレス工程時に、霧吹きで

軽く湿潤させプレスし、毛羽を抑えて加工して下さい。（品位の確認をして下さい）

出力方法：通常出力（全ての素材に対し、印刷品質レベル3 基準）

乾燥方法：プレス乾燥（150℃×60秒以上／プレス圧、高め）⇒プリント表面が乾く事

：熱乾燥機（トンネル乾燥機）＋プレス乾燥でも構いません。

特 徴：今までの前処理剤と同じ感覚で使用して下さい。

：前処理剤痕が白化せず目立ちません。

：非結合部分（プリント以外の前処理剤跡）は、洗いにより落とせます。

：白及び、淡色製品で、前処理剤痕を、長時間日光に晒すと変色します。（一般的な前処理剤に比べて、変色程度は抑えられていますが、変色前に洗うなどの対策をお願いします）

確認済み製品（通常出力条件全て 印刷品質レベル3）参考

（品評価+++／非常に良い 強度評価+++／爪で擦っても落ちない）

メーカー	品番	素材	品位／強度	耐久性
トムス	085CVT	Tシャツ	+++／+++	繰返し洗濯良好
キャブ	5001	Tシャツ	+++／+++	繰返し洗濯良好
ギルダン	2000	Tシャツ	+++／+++	繰返し洗濯良好
トムス	216 (8.4)	裏毛パーカー	++／++	生地目に沿った割れ確認、耐久性良

#裏毛素材：印刷レベルを上げると、より品位は向上します。

#5001：品位にバラツキがある場合や、もう少し品位をアップする場合は、前処理剤前に、30秒ほどプレスしてから進めて下さい。（一段と品位がアップします／洗濯耐久確認済み）